

## 市の望ましい環境像について

### 森・水・人 未来織りなす 自立・循環のまち にしわき

#### 森・水・人

西脇市は、加古川、杉原川、野間川をはじめとする豊かな水環境があり、その「豊かな水」は農業や地域産業の発展に寄与してきました。

また、豊かな水環境は、平野部の田園地域を囲む緑の山々（森林、里山など）との、先人の自然と共生した暮らしや営みにより継承されてきました。

現在、この貴重な自然環境をより良いものとして次世代へ引き継いでいくためには、環境・社会・経済が統合的に向上していくことが求められています。

そこで、市の望ましい環境像として、「森」を環境、「水」を経済、「人」を社会、と見立てそれぞれが向上する未来を目指していくという思いを込めました。

#### 未来織りなす

第2次総合計画の本市の目指すべき姿である将来像に組み込まれています。このフレーズには、旧き良きものを受け継ぎながら新しい考え方を取り込んだり、様々なものを組み合わせることで、それぞれが刺激し合い、希望にあふれる未来をみんなで紡いでいこうとする思いを込めています。

自然環境と人とのつながりをはぐくみながら、さらに、新しい未来の環境を拓いていくという思いを込めました。

#### 自立・循環のまち

持続可能な地域づくりのために、市民、事業者、市のあらゆる主体が主体的に取り組を進めていくこと、環境という視点だけでなく、地域経済や人の循環も求められています。また、

地域活性化やライフスタイルの変容から、空き家の活用や不要になったものを捨てるのではなく地元でゆずりあうサービスなど新しい価値観も生まれています。

そこで、あらゆる主体が自分事として、環境・経済・社会が循環する地域を目指していくという思いを込めました。

#### 現行計画

「光・風・水の織りなす いのち輝くまち にしわき」 —未来へつなぐ 環境都市を目指して—

#### 前回提示案

山と水、つながりがはぐくむ 未来織りなす にしわき	みんなで そなえ はぐくみ つなぐ にしわき	地域力で支える 環境・経済・ 地域循環 チャレンジ 2030
------------------------------	---------------------------	-----------------------------------